



知っておきたい

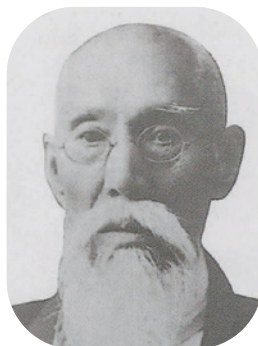
松江市名誉市民



名誉市民章

松江市では、市民又は本市において縁故の深い方で、公共の福祉の増進や文化の進展に寄与した方を「松江市名誉市民」とし、その功績を称えています。現在24名の方にこの称号が贈られています。シリーズで1名ずつ紹介していきます。郷土の誇りとして、いつまでも私たちの心に刻んでいきたいですね。

第17回 岡崎 運兵衛 氏 【1850～1919】(昭和33年5月3日 顕彰)



写真：『松江市勢要覧』より

神門郡稗原村（現出雲市）に生まれ、10歳の時、松江の岡崎家の養子となり、18歳で家督をつぎ運兵衛を襲名した。江戸の昌平校（昌平坂学問所）に学び、帰郷後、培塾を開いた澤野修輔（雑賀小学校初代校長）に学び、さらに南画を天野漱石に学んだ。

明治12年『松江新聞』の創刊にかかわり、同23年に新たに『松江日報』を創刊、同34年には『松陽新報』を創刊するなど新聞事業の経営に尽力した。

松陽新報社は、山陰地方で初めてマリノニ式輪転機の導入や大正4年には山陰初の夕刊を発行した。

政治の世界では島根県会議員（明治23年議長）、同22年の松江市制発足の時には初代松江市議会議長を歴任した。さらに衆議院議員に7回にわたり当選し国会に議席をおいた。

岡崎は歩兵第六十三連隊の松江誘致、山陰鉄道の開通、山陰汽船会社の創設、島根県農工銀行の設立、松江電灯会社や松江米穀取引所の設立など地方産業の開発に貢献、島根県のリーダーとして活躍した。

CHIDORI
No.117

松江市立図書館報
編集・発行／松江市立中央図書館
〒690-0017 松江市西津田六丁目5-44
☎ (0852) 27-3220
2025年 9 月発行
<https://www.lib-citymatsue.jp/>
E-mail: chuou@lib-citymatsue.jp



内 容

- 表 紙 神戸時代の家族写真
- 見開き ラフカディオ・ハーン(小泉八雲)とセツのリアル相関図
- 裏表紙 郷土の葉 松江市名誉市民シリーズ「岡崎 運兵衛 氏」よるの図書館開催のお知らせ

ば そ あ
け げ げ



小泉八雲とセツが出会ったまち 松江

小泉八雲とセツの世界に触れる

night library

よるの図書館

2025 9.26 [金]

時間/18:00～21:00

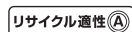
場所/松江市立中央図書館

小泉八雲の貴重資料の一般公開やおはなし会を開催します。
他にもクイズや工作・展示など、いろんなイベントを企画中！
知って楽しい！イベント満載です！ お楽しみに～

中学生以下のお子様は保護者の同伴が必要です

島根図書館 | 松江市島根町加賀1414番地（島根公民館併設）
TEL (0852) 85-9088 E-mail: shimane@lib-citymatsue.jp

東出雲図書館 | 松江市東出雲町掛屋1216-1（東出雲複合施設ヨリアイーナ東出雲内）
TEL (0852) 52-3297 E-mail: higashiizumo@lib-citymatsue.jp



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



印刷：(株)黒潮社



ドラマに登場する人物を大予想！



エリザベス・
ビスランド
1861～1929

記者

ハーンの記事に憧れて同じ新聞社に入社。ハーンの心の恋人。



ウグイスを入れた鳥かご

伊藤 叡俊

普門院の住職

ハーンに「小豆とぎ橋」の怪談を伝える。

荒川 亀斎
1827～1906

彫刻家

ハーンが愛した龍昌寺の石地蔵の作者。



石地蔵

ヘルン先生

今度の先生は日本が好きだ。日本人がつまらぬと思っているものまで好む。

島根県尋常中学校



島根県尋常中学校

『英語教師の日記から』に登場する生徒たち



大谷 正信
1875～1933

ハーンを追って帝国大学へ入学。資料調査を手伝う。



小豆沢(藤崎)八三郎
1875～1951

ハーンと最も長く交流が続いた生徒。ハーン最後の手紙を受取る。



横木富三郎
1874～1891

優秀な生徒だったが、病気のため若くして亡くなる。



バジル・ホール・チェンバレン
1850～1935

日本研究者

『古事記』を英訳した日本研究者。ハーンの大先輩。

籠手田淑子

知事の三女

風邪をひいたハーンにウグイスを贈る。

籠手田安定

1840～1899

島根県知事

ハーンを島根に招いた人間味豊かな知事。



ラフカディオ・ハーン
(小泉八雲)
1850～1904

ギリシャ生まれ。

松江で小泉セツと出会い結婚。明治29年に帰化し、「小泉八雲」と改名。



小泉 セツ
1868～1932

ハーンの身の回りの世話をする仕事を通じて出会い、やがて夫婦となる。語り部として『怪談』等の執筆に協力。

養子

稲垣 為二

セツの1度目の結婚相手。物語好き。

養子



小泉 一雄
1893～1965

長男

『父 小泉八雲』などを出版する。



稲垣(小泉)巖
1897～1937

次男

稲垣家の跡継ぎになる。英語教師になる。



小泉 清
1899～1962

三男

ハーンゆずりの芸術の才能を見出され、画家になる。



小泉寿々子
1903～1944

長女

ハーンが亡くなった時はまだ1歳だった。



ワレットからもらった虫眼鏡

ワレット

フランス人の陸軍教官

幼少期のセツに虫眼鏡を贈る。



ミッチェル・マクドナルド
1853～1923

米国海軍の主計官

ハーンの晩年の親友。ハーンが亡くなった後、セツと家族を支える。



梅 謙次郎
1860～1910

法学博士

セツの遠い親戚。ハーンから遺言を託される。

参考資料

『小泉八雲 ラフカディオ・ヘルン』 田部 隆次／著・『八雲の妻 小泉セツの生涯』 長谷川 洋二／著・『出雲に於ける小泉八雲』 根岸 磐井／著・『親子で学ぶ小泉八雲』 宍道 正年／著・『小泉八雲事典』 平川 祐弘／監修・『思ひ出の記』 小泉節子／著・『へるん先生生活記』 梶谷 泰之／著・『へるん百話 小泉八雲先生こぼれ話集』 梶谷 泰之／著・『文学アルバム小泉八雲 ラフカディオ・ハーン』 小泉 時／共編・『小泉セツ―ラフカディオ・ハーン』 小泉八雲記念館／編集

編集協力・写真提供／小泉家・小泉八雲記念館・出雲大社（一部『文学アルバム 小泉八雲』より転載）

リアル相関図

松江時代を中心に、ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）とセツを取り巻く人物相関図を作成しました。ドラマの世界をより深くお楽しみください！

えらい文学者だ

西洋人として稀なる日本好き

松江の新聞記者たち

稲垣家

稲垣万右衛門
1819～1898

セツの養祖父



ハーンの日本名「八雲」の名付け親。

稲垣金十郎
1841～1900

セツの養父



人の良い好人物。

稲垣 トミ
1843～1912

セツの養母



セツに出雲神話や説話を語り聞かせる。